

打楽器の魅力を 子どもたちに

10月18日（治田東小学校）

栗東芸術文化会館さきらによる小学校芸術鑑賞会が開かれました。本年度市内5つの小学校で行われたのは、GÖNNÄによる和太鼓とマリンバの公演。簡単なリズムを覚えた児童は、実際に和太鼓を打つ体験もし、体育館いっぱいに音色を響かせました。



10月14日（手原S L公園）

10月14日の「鉄道の日」にちなみ、手原S L公園内にあるD51型蒸気機関車をボランティアグループ「手原S L同好会」が清掃しました。毎年、この日に、廃油を使って丁寧に磨き上げる皆さんの活動により、S Lが美しい姿のままで保たれています。

「鉄道の日」にS Lを美しく



10月14日（大宝東児童館）

子育てサークル「山の動く会」による子育て支援のためのイベントが開催されました。フラメンコ体験、外国語絵本の読み聞かせ、朗読、マジックショーなど多彩な催しにより、参加した親子が楽しい時間を過ごしました。

「山の動く会」が子育て支援



10月15日（栗東歴史民俗博物館・旧中島家住宅）

「第26回RISSミュージアムロビーコンサート」が開催されました。今回は「クロマチックハーモニカでお月見コンサート」と題して、徳永延生さん・有生さん親子が共演。参加者は秋の夜、クロマチックハーモニカの伸びやかな音色を楽しみました。

クロマチックハーモニカでお月見



10月25日（大宝小学校）

草津警察署から委嘱を受け、見守りや安全啓発に取り組む「子ども安全リーダー」。大宝学区では、5人のリーダーが小学1年生を対象に、あいさつや報告・連絡・相談の大切さ、防犯のための合言葉「いかのおすし※」について講話しました。

「子ども安全リーダー」が啓発活動

※ 「いか」…知らない人についていかない。「の」…知らない人の車にのらない。「お」…おおごえを出す。「す」…すぐに逃げる。「し」…大人にしらせる。

フォト ニュース



図書館の魅力づくりのために

10月21日（図書館）

9月～10月に図書館で元気創造事業の一つとして開催された「図書館ボランティア養成講座」。図書館の魅力作りに貢献しようと、22人が受講しました。この日は修了生が早速活動を開始し、本棚の整頓や本の修理を体験。「図書館の仕事は実際はとても大変だということが分かりました」と語る皆さんの、今後の活躍が期待されています。



旬の栗東産農産物で「デコ巻き寿司」に挑戦

10月22日（コミュニティセンター治田東）

市内在住のおうみ卷子さんを講師に、新米や卵、ブロッコリーなど栗東産農産物を使用した「デコ巻き寿司」作り教室が農業委員会により開かれました。バラとパンダの飾り巻き寿司作りを体験した参加者は、かわいいお寿司の出来栄に「家でもぜひ作ってみたい」と、楽しみながら地産地消への理解を深める機会となりました。



10月12日（市役所）

滋賀県要保護児童対策連絡協議会の児童虐待防止キャラバン隊が本市を訪問し、市長が「子どもを虐待から守るオレンジリボンメッセージ」の伝達を受けました。治田東幼児園の5歳児による合唱もあり、市全体で児童虐待防止に取り組む決意が再確認されました。

子どもを虐待から守ろう

